



虹 にじ

No.3

平成17.10.1発行

墨田区男女共同参画情報誌



エンパワーメントして頂けますか？

行動は力なり！

特集



墨田区男女共同参画情報誌『にじ』は女性も男性も共に輝く社会へのかけはしになることを願って名付けました。

CONTENTS

巻頭インタビュー
セーラ・マリ・カミングスさん 2P

特集 行動は力なり！ 4P

区民レポート
エンパワーメントへの第一歩
6P

インフォメーション 8P

墨田さんちの男女共同参画物語
さくら、建築家になりたい！ 10P

私らしく輝いて
豊田敦朗さん 12P

セーラ・マリ・カミングスさん

酒造業・菓子製造業役員 唎酒師まじりし

日本文化にほれ込んだアメリカ人女性が、唎酒師の資格を手に新しい日本酒をプロデュースして老舗の造り酒屋を再建。町おこしから酒蔵の改築など、斬新な企画を次々と成功させました。そんなセーラさんが、リーダーとして社会の中で活躍する上で、何を感じ、どのように行動されてきたのかをお聞きました。

日本で働きはじめたときに
カルチャーショックは
ありましたか？

最初に就職した会社でびっくりしたのは、女性だけが制服を着ていることです。そこでは、「女性の仕事は男性の補助的なもの」と決まっていたので、自分の意見を言う機会はありませんでした。また、「女性は結婚したら仕事を辞めるべきだ」という考え方が一般的だったので、結婚が決まった女性は、とたんに辞めるものとして扱われてしまうのです。これはショックでしたね。

でも、ここで日本企業の特徴を学べたことはよかったです。日本では、会議のときに言うべきことを言わずに、水面下で言っているということがあります。こういった「根回し」などは、日本独自のビジネス感覚だと思います。

そして1年後、長野県小布施町にある、和菓子店と酒蔵を経営する会社に就職しました。

小布施町での活動について
教えてください。

小布施町は、墨田区とも縁が深い葛飾北斎が晩年を長く過ごした美しい町です。会社では、本業のほかに、歴史ある町ともども発展するための文化事業にも

いい仕事をするために必要なのは、 衝突を恐れずに本気で議論することです

力を入れていました。私は、その事業の唯一の専任スタッフに就いたのです。

北斎は、世界的に大変評価の高い芸術家です。でも町の人たちは、あまりそのことを知らないようでした。私は、それをもつたいたいと思い、もつこの町の財産をアピールするために、「国際北斎会議」を小布施で開催することを提案しました。

社長をはじめ、誰もが世界規模の会議を小さな町で開催するなんて、無理だと言いました。しかし、私はどうしてもあきらめたくなかったのです。そこで、世界中の北斎研究者と連絡をとり、行政を説得して、ついに町主催での開催にこぎつけました。世界中から集まった多くの人々に、町の魅力を発信できたと思います。この成功を評価され、私は取締役 に就任しました。

また当社には、創業250年の造り酒屋があります。私は、酒蔵を見学したときに、職人たちの真剣な仕事ぶり、またすばらしい技術に感動し、すっかり日本酒の魅力にとりつかれたのです。そして、自分で日本酒の勉強をして唎酒師の資格を取り、新しい日本酒を開発しまし

た。この新酒がヒットして、赤字経営だった酒造部門の再建につながりました。

私は、すばらしい日本の職人の仕事がかんたん衰退していくのを、見過ごすことができなかったのです。腕のいい職人の多くは、60歳以上です。いま、私たちが継承しなかつたら、次の世代に遺せない。そんな危機感を持って、酒造りに取り組みました。

また、古い酒蔵の一部をレストランに改築し、同じ敷地内にある店舗も、合わせて風情あるものへと改築しました。その際も、建物や看板、道具や半など職人技を使うことにこだわりました。それは時間もお金もかかることでしたが、思い切つて本物をつくらなくては、文化の継承にならないと考えたのです。

**自分の意志を貫き通すときには、
周囲と衝突することは
ありませんでしたか？**

何か行動するときには、風当たりが強くなるのが当然です。日本人は、仲間はずれを恐れて、強く意見を言わないことが多いようですね。でも、本気でいい仕事をしようと思ったら、ケンカしてでも

「ああじゃない」「こうじゃない」と言い合つべきではないでしょうか。衝突を避けていては、いい仕事はできません。

意外に思われるかもしれませんが、私が一番気が合ったのは、年輩の職人たちです。それは、本気でいいものをつくるという気持ちが一致していたからです。彼らは、私が女性だからとか外国人だからということとは関係なく、一目置いてくれました。むしろ、一般社員たちには、私が動くことが増えるといつて、けむたがられていたと思います。

**これから社会に参画したい
若い人たちにメッセージを
お願いします。**

くよくよ考えるよりも、まずやってみる事です。そしてやるからには、人の言うことにいちいちまどわされないこと。そのためには、自分に投資して自分を磨くことが大切です。おいしいものを食べに行つたり、旅をして違う国の生活を見たりすることで、自分の感性を磨いてください。

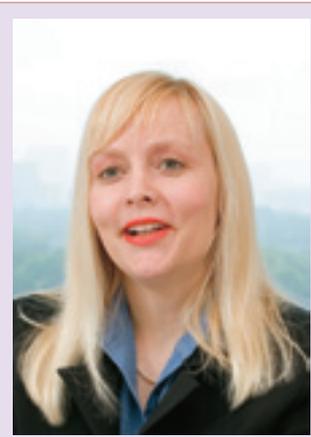
そうすれば、人にとられない独自の価値観が身につきます。女性でも男性で

も、リーダーになるのはそついつ人です。とかく新しいことをはじめるときには必ず周囲に反対されるものです。しかし、だんだんと形が見えてくるにつれ、わかつてもらえます。ですから、あきらめずに続けることが大切なのです。

また、日本では西洋の美術品やブランド品が人気ですが、若い人たちには、日本文化のすばらしさをもつと知つてほしいですね。とくに江戸時代のものづくりの技と斬新なセンスは、世界に誇れるものです。そんな自分たちのルーツを知つて、「日本に生まれてよかった」と誇りを持ってほしいと思います。

プロフィール セラ・マリ・カミングス

アメリカ・ペンシルベニア州出身。91年関西外語大学に留学。94年(株)小布施堂入社。96年唎酒師認定。97年酒造部門の再構築を開始。98年第3回国際北斎会議開催に尽力。同年(株)小布施堂、(株)榭一村酒造場取締役就任。日経ウーマン「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2002」大賞受賞。



特集

行動は力なり！

エンパワーマネジメントしてありますか？

あなたはいま、自分の可能性に向かっていきいきと生きていますか？
 本当はやりたいことがあるのに、自分は何もできないとあきらめていませんか？
 エンパワーマネジメントとは、「力をつけること」。職場や政治、地域や家庭など、さまざまな分野で自分で意思決定し、行動できる力を身につけることをいいます。いま、社会では女性のエンパワーマネジメントが求められています。
 さあ、あなたも思いきって踏み出してみませんか？
 きっと自分らしい生き方ができるはずですよ。そんな一人ひとりの行動がやがて社会を変える大きな力となるのです。

エンパワーマネジメント さまざまなカタチ

起業する

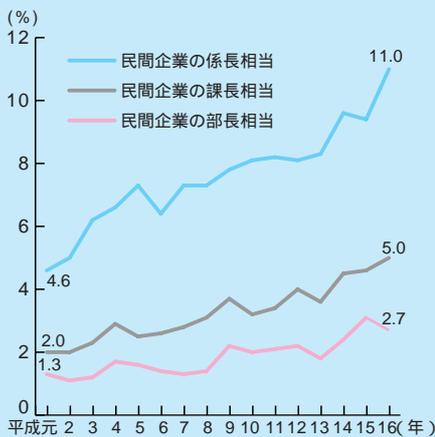
管理職をめざす

意思決定の場に参画する

技術を身につける

地域や社会貢献する

データ2 役職別管理職に占める女性割合の推移



資料：内閣府「男女共同参画白書」平成17年版

データ1 ジェンダー・エンパワーマネジメント指数 (GEM) の国際比較

順位	国名	GEM値
1位	ノルウェー	0.928
2位	デンマーク	0.860
3位	スウェーデン	0.852
4位	アイスランド	0.834
5位	フィンランド	0.833
6位	ベルギー	0.828
7位	オーストラリア	0.826
8位	オランダ	0.814
9位	ドイツ	0.813
10位	カナダ	0.807
...
43位	日本	0.534

資料：国連開発計画 (UNDP)「人間開発報告書2005」

ジェンダー・エンパワーマネジメント指数とは、女性が政治・経済界などで意思決定に参画している程度を測るものです。日本の43位は、先進諸国の中では低い順位です。

データにみる 女性のエンパワーマネジメントの現状

いま求められる女性のエンパワメント

社会の半分を支えるのは女性です。男女共同参画社会の実現には、男性だけでなく、女性の力が不可欠です。女性も社会の一員としての自覚と責任を持ち、自らの意思で行動していかねばなりません。それにはやはり、女性自身がエンパワメント「力」をつけ、積極的に方針や政策決定の場に参画していくことが必要なのです。

エンパワメントは、第4回世界女性会議以降、広まってきたものです。男女平等社会の実現には、「女性のエンパワメント」が欠かせないという提言がなされ、日本でもさまざまな取り組みが行われてきました。しかし、残念ながら日本における女性のエンパワメントは進んでいません。下のデータ1が示す通り、政治や経済への女性の参画度を示すGEM（ジェンダー・エンパワメント指数）は43位と、先進国の中でもかなり低くなっています。原因として、国会議員、行政職及び管理職に占める女性の割合が、他の先進国と比べてかなり低いことがあげられます。

現状を変えていくには、ポジティブ・アクション（積極的改善措置）等女性の参画を支援する制度の充実や、社会活動と家庭生活を両立できる環境を整えていくことが求められます。同時に女性自身も意思決定の場に果敢にチャレンジしていくことが大切です。その一歩として資格を取得する、起業する、地域活動のリーダーを引き受ける……など、身近なことから始めてみましょう。

女性の再就職・起業応援情報

【すみだ求職相談コーナー】

ハローワーク墨田と連携し、求人情報の提供や紹介状の交付を行っています。

月～金 9:00～16:00

(求人検索パソコン10:00～16:00)

問い合わせ：03-5608-6298

【(財)女性労働協会 女性と仕事の未来館】

起業やキャリア・アップをめざす女性のためのセミナーを開催しています。

URL：http://www.miraikan.go.jp

問い合わせ：03-5444-4151(代表)

【(財)21世紀職業財団】

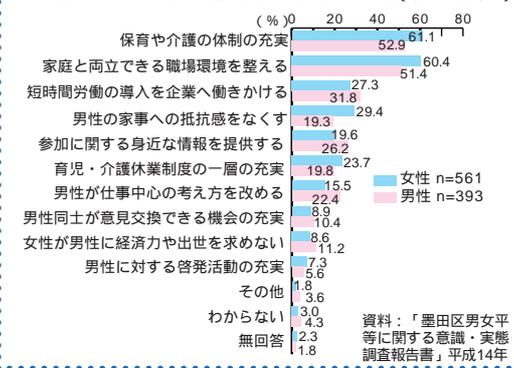
育児や介護を理由に退職した人で、再就職を希望する人に、再就職希望者登録支援制度があります。

URL:

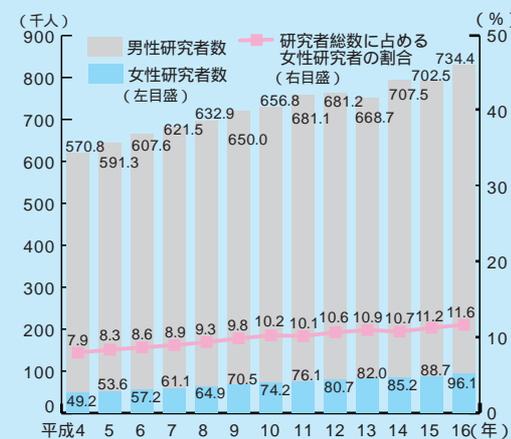
http://www.jiwe.or.jp/gyomu/support/entry.html

問い合わせ：03-3868-9601(東京事務所)

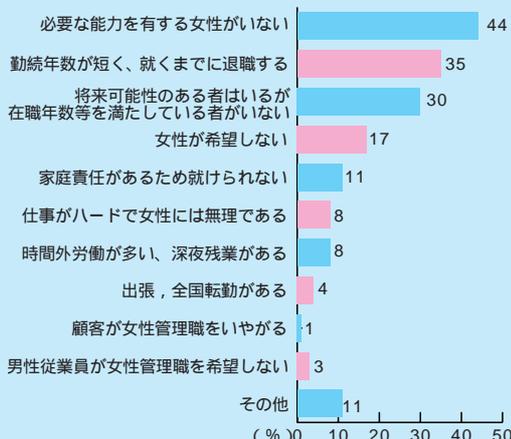
女性と男性の社会参画促進に必要なこと(複数回答)



データ4 女性研究者数と女性が占める割合



データ3 女性の管理職が少ない理由(複数回答)



女性の管理職が少ない、またはまったくない理由を企業に聞いたものです。職務経験の少なさを問題とする答えが、上位3位を占めています。

男女別の研究者数と、研究者総数に占める女性の割合の推移です。女性研究者はゆるやかに増えているとはいえないものの、まだ大多数を男性が占めています。

レポート

エンパワーメントへの第一歩

「自分らしさ」を発揮している女性たち

身近でできるエンパワーメントへの第一歩は、暮らしの中で自分らしさを発揮することではないでしょうか。地域に根ざし、経営の分野で、専門職の分野で、活躍されている区民の方を取材しました。

経営が安定したいまは地域に恩返しをするために活動しています



新藤久子さん
(株)新藤 代表取締役

13年前、夫が急せいのしたのちに、社長職を継ぎました。それまでの職業経験は、結婚前の3年間だけでした。私が若いころは、女性は結婚したら家庭に入るのが一般的だったのです。でも、中小企業を経営する家に嫁ぐからには、「何かあったら私も責任をとれるようにしておかなくてはいけない」という覚悟はしていました。そのため、以前から簿記や宅建を勉強したり、大学の通信教育を受けたり

して、「いつか」のための準備をしていたのです。

社長に就いて1年目はバブル崩壊の直撃を受け仕事量が激減して、赤字決算になってしまいました。お客様にとっては、専業主婦からの新任社長に対する不安もあったのでしょうか。

「悔しがっても仕方がない、やるだけやるんだ」という気持ちでとにかく前進しました。やがて私の生き方や事業方針を認めてくださる方が増え始め、加えて特化商品である電子部門に力を入れたことで、企業として大きく成長することが出来たのです。

私は夫の跡を継ぎましたが、いまは起業する人も含め女性の社長が増えていると聞きます。また、私が若いころにくらべると、働く女性が権利を主張できるようになって、いい時代だと

社長に就いて1年目はバブル崩壊の直撃を受け仕事量が激減して、赤字決算になってしまいました。お客様にとっては、専業主婦からの新任社長に対する不安もあったのでしょうか。

思います。とはいえ、権利を主張するばかりでなく、周囲との調和を考えることが必要だと感じます。

いまの私の目標は、お世話になった両国にギャラリーを開くことです。町の人が散歩の途中に立ち寄って、そこにいる誰かとおしゃべりが楽しめる。そんなスペースをつくりたくて、動きはじめています。



社長室で打ち合わせ中の新藤さん

女性が「力をつける」ためには、技能を身につけることが大切です



渥美雅子先生

プロフィール/中央大学法学部卒業後、千葉県女性弁護士第1号となる。セクハラ、DV、離婚等、女性からの相談を得意とする。2003年より「女性と仕事の未来館」館長。プライベートでは講談塾を開催し自ら高座に上がる。著書「たそがれ法律相談」など多数。

現在、さまざまな場面で女性の力が強くなってきています。家庭での権限は、女性のほうが圧倒的に強いと感じている人は多いのではないのでしょうか。しかし家の外では、女性が本当の意味で力をつける「エンパワーメントするのは、まだ厳しいといわざるを得ません。とくに、女性の働く環境には障害が多いのです。

賃金・昇進・昇格など、待遇に男女差がない職場は数少ないのが現状です。女性の平均所得は、男性の6割程度にとどまっています。給料も地位も上がらない仕事を、これから先続けていっているのか。でも、辞めたら次があるかわからない……。このように、働いていながら将来の展望を描けないことが、いま、多くの女性の悩みとなつています。この不安感が、女性が社会的に力をつけるのを妨げている一因なのです。

現在では、このような雇用条件の差別は違法ですから、裁判を起せば、ほぼ確実に勝てるでしょう。その前に、地方労働局に訴えることで解決できるかもしれません。

しかし、最近是不況の影響で、パートや派遣、アルバイトといった非正規雇用者が増えていて、女性が大きな割合を占めています。いつクビを切られるかわからない

下町で培った
思いやりの心を生かし
デザインをしています



高橋正実さん デザイナー

私は東駒形で生まれ育ち、子どものころから町工場に親しんできました。そのように身近にあった「ものづくり」の過程に、デザイナーという職業があることを知ったのは、18歳のときです。それからデザインの勉強をして、一度はデザイン事務所に就職しましたが、仕事の幅を広げるため独立し現在に至ります。

ユニバーサル・デザインという言葉をご存知の方は多いでしょう。年齢や障害にかかわらず誰もが使えるデザインのことですが、この言葉がまだないころ



事務所でデザインを考案中の高橋さん

から、私はそのコンセプトでデザインをしてきました。たとえば、ふつうの文字と点字を重ねた特殊な印刷を施したカレンダーをつくり、健常者に喜ばれるデザインの高さと視覚障害者が使える機能性をもたせました。当時は斬新だと言われ、世界中から問い合わせが来ました。でも、斬新だと言われるより、ごく当たり前の物と感ずるくらい、こういう発想が社会に浸透するほうが、私はうれしいのです。

30歳になる今年、出産しました。仕事で海外に行くことが多いのですが、子どもがいる女性デザイナーは、世界的に珍しい

ようです。この仕事は、忙しい時には公私の境がなくなってしまう、片手間に何かできないくらい、ハードなものなのです。ですから、多くの女性は結婚や出産をすると、仕事を続けることが難しくなります。あるいは、ずっと活躍している人は、最初から子どもを持つことをあきらめている場合が多いのです。

私の場合は、出産と同時に夫の仕事が辞めて、家事・育児と私の仕事の手伝いをしてくれるようになりました。そのため、出産後も変わらず仕事に打ち込めるのです。世間ではまだ珍しい役割分担でしょうが、これからは男性も育児に参加していく社会になっていくと思います。

墨田区は、下町特有の隣人を思いやる空気が生きていると思います。私はその空気の中で育っているので、人のため、社会のためになるデザインをめざしたいのです。仕事でも何でも、思いやりを持つてすることが大切な事なのだと思います。

不安定な立場で、会社と一戦交えるのは勇気のいることです。たとえ正規雇用者であっても、よほどのエネルギーが必要なことは同じですから、すべての人にとってベストな方法とはいえないでしょう。

一方で、管理職や技術職にキャリアアップする女性も増えていきます。そういう人は、たいがい努力して技能や資格を手に入れていきます。そうすれば、女性でも男性と同じようにステップアップできるのです。

私が弁護士として離婚訴訟を請け負った人の中にも、子どもを育てながら資格を得て、看護師など安定した職業に就いた女性たちが何人もいます。少し努力をプラスすれば、ずっと続けられる仕事に就けるのです。もちろん、結婚している女性も、10年後20年後のプランが描けるほうがいいはず。だったら、パートをかけもちするよりも、いまががんばって技能を得るほうがよいのではないのでしょうか。

「女性と仕事の未来館」では、女性のキャリアアップや起業、再就職、またライフプランを考えるためのセミナーを開催し、人気を集めています。このような支援機関を利用するのもおすすめです。

ほかに、女性のエンパワーメントを阻むものがあります。それは、いまだにある「女性はおとなしく引っ込んでいるもの」という意識です。会議などで、女性が積極的に意見を言つと、「生意気だ」と言われる風潮があります。しかし、それを恐れては何もできなくなりません。ですから、やはり実力をつけることが大切なのです。「仕事を見てよ」と言えるような自分だったら、堂々と発言できるでしょう。

そして、仕事に限らず何かやりたいことを実現しようと思つたら、はじめは「失敗して当たり前だ」と思うことが大切です。一歩踏み出してみても、ダメだと思えば止めればいいだけのこと。それくらいの気持ちで、ぜひ何か興味のあることをはじめてみてはいかがでしょうか。

ご意見を募集します

墨田区では、女性と男性が性別にかかわらず個性と能力を十分発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、「墨田区男女共同参画推進プラン」に基づき、着実に施策を推進しています。しかし、職場や家庭、地域等において性別による固定的な役割分担意識やそれに基づく制度や慣行が今なお残っているのも事実です。

そこで、区は、これらの課題を解決し、女性と男性が自分らしく生きる社会を実現するため、その基本となる「条例」制定に向けた準備を進めており、この度、条例の素案を作成しました。

この素案は、平成17年3月に区民等で構成する「墨田区男女共同参画推進会議」から墨田区長に提出された「意見書」の内容を十分尊重し作成したものです。

条例は、墨田区の地域性を踏まえ、実効性のあるものにする必要がありますので、みなさまの率直なご意見をお寄せください。

平成17年10月1日(土)から10月25日(火)まで区のホームページ等で条例の素案を掲載しています。

自治振興・女性課女性施策推進担当
連絡先

TEL 03(56008)6512
FAX 03(56008)6405

メールアドレス: JICHSHINKOU@city.sumida.lg.jp

条例素案の概要

～ひとが輝くまちすみだ～

(1) 条例の名称です。

「**墨田区女性と男性の共同参画基本条例**」

(2) 基本理念を明らかにしました。

(基本理念)

すべての人が性別による差別的な取扱いを受けず、その人権が尊重されること。

すべての人が性別による役割の固定化をもたらす社会制度及び慣行を解消するように努めるとともに、一人一人がその個性と能力を十分発揮し、自己の意思により社会における多様な活動を選択できること。

性別にかかわらず、すべての人が社会の対等な構成員として、あらゆる分野における活動の方針の立案及び決定過程に参画する機会が確保されること。

性別にかかわらず、すべての人が相互の協力及び社会の支援の下に、家庭生活及び社会生活、地域活動等を両立できること。

学校教育、生涯学習その他のあらゆる学習の場において男女共同参画社会の形成に向けた取組がなされること。

(3) 男女共同参画社会実現に向け、区、区民、事業者、地域団体の責務と協働を盛り込みました。

(4) 性別による差別の禁止規定を盛り込みました。

(5) 墨田区が、男女共同参画社会を形成するための基本的施策を盛り込みました。

(6) 男女共同参画施策の推進を積極的に行う拠点施設の設置を盛り込みました。
(すみだ女性センター)

(7) 男女共同参画社会を形成していく上で、人権侵害や区の施策等に関する申出に対応するための機関として「墨田区男女共同参画苦情調整委員会」の設置を盛り込みました。

(8) 区民等で構成する「墨田区男女共同参画推進委員会」の設置を盛り込みました。

すみだ女性センター
15周年を迎えました



女性が創造的な地域社会を切り開く活動及び交流、情報提供の拠点施設として平成2年

7月に開館し、15周年を迎えました。この間、女性の地位向上と、男女共同参画社会の実現にむけさまざまな事業を実施しており、平成13年からは「すずかけ女性大学」を「すずかけ大学」と名称を変更し男女共学とするなど、男性向けの講座も積極的に実施しています。

また、センターの運営は、運営委員や協力委員を区民から広く募集し、「すずかけまつり」や情報紙「すずかけ」の発行など区民主体の運営を行っており、また、そうした活動は女性の自立や社会参加の促進に大きく役立ってきました。

7月23日(土)には、15周年記念「すずかけまつり」が盛大に開催され多くの区民にご参加いただきました。当センターは、これからも、男女共同参画を推進する拠点施設として、さらなる機能の強化を図ります。

女性センター講座のご案内

子育てママの、わたしの時間 ~おしゃべりルーム~

	実施日	実施時間	申込み開始日時	定員
1	平成17年10/20(木)	10時~12時	10/1(土)9時~	20名
2	平成17年11/17(木)	10時~12時	11/1(火)9時~	20名

知っておきたいシリーズ9 私たちを取り巻く生活環境の変化
~変化に負けない、お金と生き方の話~

	実施日	実施時間	申込み開始日時	定員
	平成17年11/12(土)	13時30分~15時30分	10/11(火)9時~	30名

オットマン(夫・父・男)倶楽部

	実施日	実施時間	申込み開始日時	定員
1	平成17年10/22(土)	10時~12時	8/1から 受け付け中	15名
2	平成17年11/11(金)	19時~20時30分		15名
3	平成17年11/25(金)	19時~20時30分		15名

すみだ女性センター

〒131-0045
東京都墨田区押上二丁目12番7-111号
TEL 03(5608)1771
FAX 03(5608)1770
すみだ女性センター相談室
TEL 03(5608)1772



【開館時間】
月曜日~土曜日 午前9時~午後9時
日曜・祝日 午前9時~午後5時

シンポジウムを実施します

墨田区では、男女共同参画社会の実現をめざし、区民等で構成する「墨田区男女共同参画推進会議」と共催でシンポジウムを実施します。

日時 平成17年10月10日(月)祝日
午後1時~4時

場所 すみだリバーサイドホール

第1部 講演会 講師 大橋美加氏
「私の仕事と子育て」

ジャズシンガー、妻、母としての充実した生き方をお話いただきます。ミニコンサートもあります。(父は墨田区出身の大橋巨泉氏)

第2部 シンポジウム

「墨田でつくるすみだの未来」

「墨田区男女共同参画推進会議」委員が登壇委員となり、家庭、職場、地域の中での性別による役割分担や仕事と家庭の両立についてお話いただき、参加者とのディスカッションを行います。

コーディネーター 山下洋史委員 登壇委員 杉本光男委員、中島和枝委員、長野和夫委員、西村孝幸委員、道永麻里委員 奮ってご参加ください。手話通訳・一時保育あります。

申込先 自治振興・女性課女性施策推進担当

03(5608)6512
03(5608)6405

工業振興スクールを開催していただきます

すみだ中小企業センターでは、中小企業の経営者や従業員の皆さんを対象

に、企業の経営改善、技術・技能のレベルアップ等を目的として各種のスクールを実施しています。さまざまなコースがあります。お問い合わせください。

03(3617)4351

すみだ中小企業センター 商工相談
お気軽にご相談ください



専門の相談員がお待ちしています
商業担当・中村正士相談員
いきいきと仕事をす
るために、
雇用や経営
上の悩みを
相談してみ
ませんか。

無料の問題解決のお手伝いをします。
「売上が伸びない」、「不当に解雇・賃下げをされた」、「育児休業の制度について知りたい」、「セクシュアル・ハラスメントの対応策を知りたい」など、経営者を対象に広範囲にわたるご相談を受け付けています。

また、新たに事業を始めたい方のために、ビジネスプラン作成のアドバイザーや融資制度のご紹介も行っています。どなたでもお気軽にご利用ください。

日時 毎週火・木・金曜日
午前9時~午後4時

場所 すみだ中小企業センター
(文花1 19 1)

費用 無料

問い合わせ・申込み

すみだ中小企業センター
03(3617)4351

墨田さん一家は会社員のお父さん、パートで働くお母さん、高校生のさくら、中学生の太郎とおじいちゃん、おばあちゃんの6人が一つ屋根の下で暮らす、にぎやか3世代家族。いつも話題が絶えません。さて、今回はどんな話が飛び出すのでしょうか……。

墨田さんちの

男女共同 参画物語



[さくら、 建築家になりたい!]の巻

太郎 あれっ、おねえちゃん。真剣な顔して、何悩んでいるの？

さくら 恋の悩みよ！ と言いたところだけど、残念。実は、将来の進路について考えていたんだ。

母 それで、結論でたの？

さくら うん。やっぱり建築学科のある**四年制大学**に進みたいと思ってる。

太郎 ふーん。建築家になるのが、おねえちゃんの小さい頃からの夢だったもんね。

さくら ねえ、お父さん、賛成してくれる？ 確か前に相談したときは、女の子には理系はムリって、いつてたよね。

太郎 そんなの今どき時代遅れだよ。女の宇宙飛行士や新幹線の運転士もいるのに！

父 そうだな。建築家になるのがさくらの夢なら、挑戦してみたらどうだ？

さくら えっ、いいの？ ありがとう、お父さん。私、がんばる！

母 そうよね。大事なのは、さくらが**自分のやりたい仕事**に就いて、自分の個性を發揮できることだから。

祖母 そうかい。さくらががんばるなら、おばあちゃんもがんばろうかな……。

母 あら、お義母さん、うれしそうにどうしたんですか？

祖母 それがねえ、私、**自治会の会長**に推薦されてしまった……。

太郎 おばあちゃん、カッコイイ！

父 大丈夫かなあ、会長なんて大役、引き受けて？

男女共同参画社会への

キーワード

四年制大学

女子の進学先と言えば、高校が短大が一般的でした。しかし、近年、四年制大学の進学率が上昇する一方、短大への進学率は減少傾向にあります。また、専攻分野も、社会科学や工学を専攻する女子学生が増えていて、徐々に男女の偏りが少なくなってきました。



自分のやりたい仕事

不況等を背景に、早い時期から「自分のやりたい仕事」をみつけようという若者が増えていきます。いま、国が中心となって推進している「インターシップ」は、学生が一定期間企業等で研修生として働き、自分の将来に関連のある就業体験を行う制度で、若者の離職率の増加をくい止める解決策として注目を集めています。

自治会の会長

地域活動の主な担い手は女性であるにもかかわらず、そのリーダーとなると、女性が務めるケースはまだ少ないのが現状です。一つには、「責任のある役割は男性のほうがふさわしい」とする考え方がありそうです。



我が家の女性パワーはすごいなあ.....

さくらのやりたいことをやるのが一番よ

建築家になりたいんだけど.....

お前もボランティアいっしょにやるか？

おじいちゃんの焼いたクッキーおいしいね！

おばあちゃんも自治会の会長がんばるからね

母 そんな……、私もパートでがんばっているのだから、お義母さんもやってみなければわからないじゃないですか？ それに、町会の活動は長年やってこられたんだし、これからは女性も経験を活かしてどんどん**地域に参画**していくべきですよ。

祖父 そうだよ。おばあさん。ワシも応援するから、引き受けてみたらどうだ。

祖母 そうですか。おじいさんまで勧めてくれて、ますます勇気がわいてきたわ。

祖父 そうなると、これまでに以上に掃除、洗濯をやらなければならぬし、忙しくなるぞう。

母 さくらも太郎も、おじいちゃんを見習ってもつと家の手伝いをするようにしないとね。

さくら 私も受験勉強が忙しいけれど、晩御飯の後片付け、やるようにする。

父 我が家の女性パワーはすごいな。父さんも負けていられないから、何か始めてみることにするか……。

母 そうですよ。定年後のことを考えて、**地域で何か始めてみる**はどう？

父 と言われてもなあ……。母さんと違って、知り合いも少ないし……。

祖父 どうだ。ワシといっしょに、**ボランティア活動**でも始めてみないか。

太郎 そうだよ、お父さん。みんなでやればこわくないよ！

父 よし。手始めに、町会の清掃活動に参加してみるか。

太郎 すごい、お父さん！ 男性パワーさく裂だね（笑）。

地域に参画

「参画」とは、物事の方針を決める場に主体的かつ積極的に加わることで、単なる仲間に加わることをさす。「参加」より一歩進んだ行動をいいます。男女共同参画社会とは、職場、家庭、地域、政治など、男女がさまざまな分野に対等に参画し、等しく利益を受け、共に責任を担う社会をいいます。

地域で何か

ライフスタイルが多様化するなか、「仕事だけが人生じゃない。家庭や地域での暮らしも楽しみたい」という男性が増えています。男性労働者の「生活と仕事の比重」について調べた調査によると、「生活重視」「どちらかという和生活重視」と答えた人が、30代では約5割、20代では6割以上いました（平成14年「厚生労働白書」より）。

ボランティア活動

社会や福祉などのための奉仕活動に参加するなど、定年後の生活を見据えて現役時代から地域とのかかわりをもっておくことが大切です。「すみだボランティアセンター」では、専門の相談員がボランティア登録の手続きをはじめ、さまざまな相談に応じてくれます。

すみだボランティアセンター
031361212940
すみだボランティアセンター 緑分館
031562416080

私らしく輝いて

性別に関係なく、
ひとりの人間として、
信頼してもらえ
看護師をめざしたい



同愛記念病院・看護師
豊田 敦朗さん

「看

護の技術や経験はもちろんです、まずひとりの人間として、患者さんと信頼関係を築くことができる看護師をめざしています」

こう語るのは、区内の同愛記念病院の看護師になって2年目の豊田さん。

豊田さんが、看護師になろうと思ったのは、子どもの頃から病気の家族を身近にみてきたことがきっかけでした。

「家族の入院時に、看護師さんの仕事ぶりを目にするとも多く、自分も病気で苦しむ方のお手伝いができれば、と思ったのです」

とはいえ、まだまだ男性看護師は少ないのが現状です。豊田さんの職場の先輩方も、科で初めて男性看護師に、「どう指導していこうか」というとまどいがあったようです。ですが、男性・女性を意識せず、お互いに同僚として馴染んでいくことで、そうした違和感もなくなりました。

豊田さんが現在勤務している消化器外科は、他の科と比べると入院の流れが早く、手術後、めざましく回復していく人がいる一方、突然容態が悪化してしまう人もいます。それだけに、患者さんの体調の変化には常に細心の注意を払っていないければなりません。

しかし、ときには、検査時な

どに女性の患者さんに「恥ずかしい」と構えられてしまうこともありました。

「そういうときこそ、患者さんとの信頼関係が大切になってくると思います。そのためにも日頃から細やかな心配りを心がけています。逆に、患者さんにアドバイスをする時、女性の看護師だと遠回しに言いがちなところを、重苦しくならず言えたりと、男性だからできることもたくさんあります。患者さんもいろいろな方がいるわけですから、男性看護師が必要とされる場は多いと思います。」

もっと男性看護師の存在を知ってもらって、今後は先入観にとらわれることなく、看護師の仕事を選ぶ男性がどんどん増えていくといいですね」



「ひとの生命力や命の尊さを、日々痛感します」という豊田さん。